

2026(令和8)年度

九州女子大学大学院 人間科学研究科 入学試験要項



大学院名：九州女子大学大学院
Graduate School of Kyushu Women's University

研究科名：人間科学研究科
Graduate School of Human Science

専攻名：人間科学専攻
Major in Human Science

学位名：修士(文学)
Master of Arts

目 次

1. 人間科学研究科 人間科学専攻 三つのポリシー

- (1) 入学者受入れの方針（ＡＰ：アドミッション・ポリシー） 2
- (2) 教育課程編成・実施の方針（ＣＰ：カリキュラム・ポリシー） 2
- (3) 修了認定・学位授与の方針（ＤＰ：ディプロマ・ポリシー） 3

2. 入学試験概要

- (1) 募集研究科・専攻および募集定員..... 4
- (2) 出願資格 4
- (3) 入試日程 5
- (4) 選考方法 5
- (5) 試験時間 5
- (6) 試験場 5

3. 出願資格等について

- (1) 出願資格審査について 6
- (2) 提出書類および入学検定料..... 7～8
- (3) 指導教員の選択について 8

4. その他

- (1) 合格発表 9
- (2) 入学手続き 9
- (3) 大学院奨学金制度 9
- (4) 学納金の返還について 9

インターネット出願方法について..... 10

出願および受験上の注意 11

合格発表について 12

1. 人間科学研究科 人間科学専攻 三つのポリシー

(1) 入学者受入れの方針(AP:アドミッション・ポリシー)

本研究科は、修了認定・学位授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に基づき、社会で活躍できる高度な専門知識などについて修得する。入学者には次に掲げる学力を有した人材を求める。

【知識・技能】

日本文化、日本語・日本文学、心理学に関する幅広い分野において必要となる専門的知識・技能を身に付けようとする意欲を有する。

【思考力・判断力・表現力】

専門的知識を用いて、実社会の多様な課題に対して多面的・論理的に考え、その考えた内容をわかりやすく説明しようという意欲を有する。

【主体性・協働性・倫理性】

自己の判断と責任をもって行動し、自ら進んで他者と協働して地域や社会の活性化に貢献する強い意欲がある。

(2) 教育課程編成・実施の方針(CP:カリキュラム・ポリシー)

本研究科は、修了認定・学位授与の方針(DP)に定める人材を育成するために、共通科目、専門教育科目、修了研究科目を体系的に編成し、科目を配置する。

教育内容、教育方法、教育評価については、以下のとおり方針を定める。

【教育内容】

1. 共通科目は、日本文化、日本語・日本文学、心理学を基盤とした高度な研究能力とコミュニケーション力を身に付けるとともに、研究倫理についても理解を深めるため、必修の導入科目として「人間科学基礎特論」を配置する。
2. 専門教育科目は、「日本語・日本文学研究分野」と「臨床心理研究分野」に区分し、研究者として課題を解決する技能を身に付けるための科目を配置する。1年次では両分野を横断的に幅広く学びながら各分野に関する専門知識を深め、2年次では自身の専門分野の選択科目を通して高度な専門性を身に付ける。
3. 修了研究科目は、修士論文の作成を通して、研究倫理に基づき、課題に対する探求力や解決力および論理的思考力などの研究者として必要な能力を身に付けるため、必修科目として「修了研究Ⅰ」「修了研究Ⅱ」を配置する。

【教育方法】

1. 講義科目および演習科目では、幅広い知識を修得させることを目的として、アクティブ・ラーニングを取り入れた双方向による授業を実施し、協働性を身に付けるとともに、課題解決能力を育成する。
2. 実習科目では、実社会において修得した知識・技能を実践する力を身に付けることを目的として、調査・実践の計画の立案、事後の検証を行う。
3. 修了研究は、身に付けた知識・論理的思考力・分析力を活用し、自らの選んだ研究の成果が実を結ぶようにきめ細やかな指導を実施する。

【教育評価】

1. 知識・技能の修得に関しては、講義科目および演習科目において、研究課題に対する調査や研究成果の報告を通して、総合的に評価する。
2. 思考力・判断力・表現力の修得に関しては、修士論文における研究成果に基づき、評価する。

3. 主体性・協働性・倫理性の修得に関しては、修士論文における研究成果に基づき、研究課題に対して主体的に解決しようとする姿勢と能力を評価する。

(3) 修了認定・学位授与の方針(DP:ディプロマ・ポリシー)

本研究科では、人間の心理と日本語・日本文化における幅広い知識を身に付け、自身の専門分野を基軸に、修士（文学）に相応しい優れた研究能力と高度な専門的知識を素養として、社会の発展に貢献できる人材を育成することを目指す。

この基本理念を基に、以下を満たした学生に修了を認定し、学位を授与する。

【知識・技能】

1. 日本文化、日本語・日本文学、心理学に関する幅広い知識を基盤に、高度かつ専門的な知識と技能を身に付けている。
2. 専門分野に関する諸問題を最新の学問的成果を踏まえて理解し、研究を遂行できる能力を身に付けている。

【思考力・判断力・表現力】

専門分野の諸問題に対して、各研究分野で培った高度なコミュニケーション力、論理的思考力を用いて、合理的、効果的に課題解決ができる能力を身に付けている。

【主体性・協働性・倫理性】

自身の専門分野を研究する者として相応しい素養や倫理観、責任感を持ち、地域や社会の動向を踏まえて現場で必要とされる実践力を身に付け、他者と協働し社会の一員として適切な行動ができる。

2. 入学試験概要

(1) 募集研究科・専攻および募集定員

研究科	専攻	募集定員
人間科学研究科	人間科学専攻	5 名

(2) 出願資格

次の各号のいずれかの条件に該当する者

- ①学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)第 83 条に規定する大学を卒業した者、または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者
- ②学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者、または 2026 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
- ③外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- ④我が国において、外国の学校が行う通信教育における授業科目を履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑤我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑥外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、または 2026 年 3 月までに授与される見込みの者
- ⑦専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑧旧制学校等を修了した者
- ⑨防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省庁大学校を修了した者、または 2026 年 3 月までに修了見込みの者
- ⑩学校教育法第 102 条第 2 項の規定(飛び級入学)により他の大学院に入学した者であって、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者(日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学したなどの条件を満たす者)(注)
- ⑪大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者(注)

※外国人留学生については、「日本語能力試験(N1)」に合格、もしくは、「日本語能力試験(N1)」に相当する日本語能力を有することを求めます。

(注)上記⑩、⑪に該当する者については、事前に出願資格の審査を行います。

詳細については、次頁を確認してください。

(3) 入試日程

入試 区分	出 願 期 間	試験日	合格発表日	入学金・前期学納金 等納入期限
I 期	12月 1日(月)～ 12月15日(月)	12月20日(土)	12月26日(金)	1月16日(金)
II 期	1月 6日(火)～ 1月23日(金)	2月 5日(木)	2月16日(月)	2月27日(金)

※出願受付は、締切日の 16 時まで必着です。

※出願受付締切後は、いかなる理由があろうとも一切出願は受け付けません。

(4) 選考方法

「学力試験（専門試験、語学試験）」、「面接試験」および「書類審査」による総合判定です。

①学力試験

1) 専門試験 (90 分)

「日本語・日本文学領域」および「臨床心理領域」の専門知識を問う問題を出題します。受験生は、希望するいずれかの領域を選択して受験しますが、試験には、もう一方の領域に関する基礎的な知識を問う問題も含まれます。

2) 語学試験 (60 分)

修士論文に最低限必要な語学力を判断・評価するための語学問題（英語・漢文から 1 科目選択）を出題します。

ただし、「臨床心理領域」を希望する者は、必ず英語を受験してください。

なお、英検準 1 級もしくは TOEIC785 点以上のスコアを有する者は、語学試験を免除し、語学試験を満点に換算し、可否の判定を行います。

英語の辞書の持ち込みを許可します。ただし、電子辞書は除きます。

※外国人留学生については、公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金主催「日本語能力試験(N1)」に合格、もしくは、「日本語能力試験(N1)」に相当する日本語能力を有することを確認します。

②面接試験

将来についての構想、学修の意識・意欲、大学院在学中の学生生活等について評価します。

③書類審査

自己紹介書(ボランティア活動等含む)、研究計画書、成績証明書を用いて評価します。

(5) 試験時間

時 限	試験内容	時 間
1 時限目	専門試験(90 分)	9 : 30 ～ 11 : 00
2 時限目	語学試験(60 分)	11 : 20 ～ 12 : 20
3 時限目	面接試験	13 : 20 ～

(6) 試験場

試験場	所在地	電話番号
九州女子大学 耕学館	北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-1	093-693-3277

3. 出願資格等について

(1) 出願資格審査について

4 頁 (2) 出願資格⑩・⑪に該当し、出願を希望する者は、出願資格の審査を行うので、指定の期間内に以下の書類を提出してください。審査の結果は、本人宛に通知します。
提出書類の作成にあたって、まずは入試広報課へお問い合わせください。

① 提出書類

【出願資格⑩の志願者へ】

条件: 日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者。

提出書類	摘 要
履歴書 (学歴・職歴)	①職歴がある者は詳しく記入してください。 ②業績（著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等）がある者は記入してください。 ③資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
出身大学の成績証明書と在籍期間および退学年月日が記載された証明書	
入学年月日が記載された出身大学院の証明書	

【出願資格⑪の志願者へ】

条件: 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

提出書類	摘 要
履歴書 (学歴・職歴)	①職歴がある者は詳しく記入してください。 ②業績（著書・研究論文・学会発表・特許・専門性に係る資格・実務経験等）がある者は記入してください。 ③資格保有者は、その証明書の写しを添付してください。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
最終学歴の成績証明書	
最終学歴の卒業または修了証明書	

② 書類提出期間

入試 区分	提 出 期 間
I 期	10 月 31 日(金)～11 月 14 日(金)
II 期	11 月 25 日(火)～12 月 5 日(金)

審査の結果、出願資格有りとして認められた者は、インターネット出願を行い、入学検定料を納入してください。

(2) 提出書類および入学検定料

インターネット出願後に（P10 参照）、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘 要
入学願書 受 験 票 副 票	出願手続完了後に、入学願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。 ①入力事項を修正する場合は、修正箇所には二重線を引き訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は、入試広報課にて行います。 ②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。 ③受験票は、入学願書の現住所に封書で送ります。
研究計画書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②ワードで作成の場合は、本学 HP より「入試情報_入学試験要項・提出書類」にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。 ③修士課程における研究計画とともに卒業研究に関する事項があるのでご記入ください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②ワードで作成の場合は、本学 HP より「入試情報_入学試験要項・提出書類」にアクセスし、ダウンロードしたものを利用してください。 ※記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
最終出身大学等の成績証明書	出身大学に編・転入学などしている場合は、それ以前の成績証明書をあわせて提出してください。
最終出身大学等の卒業証明書または卒業見込証明書	
学士の学位証明書または学位取得見込証明書（※P4 出願資格②）により出願する者のみ	
在留カード（裏表両面）の写しまたはパスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写し（※外国籍の志願者で、交付を受けている者のみ）	
パスポートの写し（※外国籍の志願者のみ、「上陸許可の証印」（査証(Visa)）のページ全て	
受験許可書（社会人（在職中）のみ） （該当する者のみ）	同封する本学所定様式により作成してください。
英検準 1 級以上もしくは TOEIC785 点以上のスコアを証明する書類の写し （該当する者のみ）	左記資格を出願の時点で取得し、語学試験の免除希望者。
「日本語能力試験(N1)」に合格した者は成績証明書もしくは「日本語能力試験(N1)」レベル相当の日本語能力を証明する書類の写し（該当する者のみ）	日本の四年制大学出身(卒業もしくは卒業見込み)ではない外国人留学生が対象です。
入学検定料（28,000 円）	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy（ペイジー）による決済で納入してください。

【出願資格⑩の志願者へ】

条件:日本の大学から日本の大学院へ飛び級入学した者。

提出書類および入学検定料:インターネット出願後(P 10 参照)、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘 要
入学願書 受 験 票 副 票	出願手続完了後に、入学願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。 ①入力事項を修正する場合は、修正箇所には二重線を引き訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は入試広報課にて行います。 ②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。 ③受験票は、入学願書の現住所に封書で送ります。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
出身大学の成績証明書と在籍期間および退学年月日が記載された証明書	
入学年月日が記載された出身大学院の証明書	
入学検定料(28,000 円)	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)による決済で納入してください。

【出願資格⑪の志願者へ】

条件:大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者。

提出書類および入学検定料:インターネット出願後(P 10 参照)、下記の書類を一括し角 2 封筒により提出してください。

提出書類	摘 要
入学願書 受 験 票 副 票	出願手続完了後に、入学願書・受験票・副票をA4普通紙に印刷してください。 ①入力事項を修正する場合は、修正箇所には二重線を引き訂正印を押して、赤のボールペンで書き直してください。入力されたデータの修正は入試広報課にて行います。 ②受験番号欄は、入試広報課にて記載しますので、空欄のまま提出してください。 ③受験票は、入学願書の現住所に封書で送ります。
研究計画書	同封する本学所定の様式により作成してください。
自己紹介書	①同封する本学所定の様式により作成してください。 ②記入する内容に制限はありません。今まで活動してきた内容や大学院修了後の目標など、自分をアピールする内容を含めて自由に書いてください。
最終学歴の成績証明書	
最終学歴の卒業または修了証明書	
入学検定料(28,000 円)	クレジットカード・コンビニエンスストア・Pay-easy(ペイジー)による決済で納入してください。

(3) 指導教員の選択について

希望する指導教員を選択し、出願前に連絡を取ってください。指導教員については、本学HP(教員紹介)をご参照ください。

4. その他

(1) 合格発表

P12 を参照してください。

(2) 入学手続き

①初回納入金・納入期限

下表の納入金を必ず期限内に納入してください。

- 1) 下表の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。
- 2) 委託徴収金（後援会費、学友会費および保険料等）を別途徴収します。
- 3) 心理実践実習に係る諸経費を別途徴収します。
- 4) その他の諸経費が、発生する場合があります。

納 入 金 項 目			納入金額	入学金・前期学納金等納入期限
入 学 金 ※			90,000 円	I 期 1 月 16 日 (金) II 期 2 月 27 日 (金) (期限厳守)
前 期	学 納 金	授 業 料	238,000 円	
		教 育 充 実 費	58,500 円	
	前 期 計		296,500 円	
入学金との合計			386,500 円	

※ 本学の卒業者、研究生、研修員について、入学金は徴収いたしません。

②その後の納入金について

- 1) 下表の納入金は、今後の社会情勢により改定される場合があります。
- 2) その他の諸経費が、発生する場合があります。

納入金項目		1年次後期	2年次前期	2年次後期
学 納 金	授 業 料	238,000 円	238,000 円	238,000 円
	教 育 充 実 費	58,500 円	58,500 円	58,500 円
小 計		296,500 円	296,500 円	296,500 円
初年度総納入額⇒		683,000 円	2年次総納入額⇒	593,000 円

(3) 大学院奨学金制度

日本学生支援機構奨学金(貸与)として、第1種奨学金(無利子)と第2種奨学金(有利子)等の制度があります。

(4) 学納金の返還について

入学手続後(入学金、学納金の納入後)、入学を辞退する場合は、合格者に送付する「入学手続き」の冊子にある「入学辞退届および前期学納金等返還申請書」を提出することで、納入金(入学金含む)を返還します。(振込手数料は本人負担)

- ①提出期限 2026 年 3 月 25 日 (水) 16 時(必着)
- ②提 出 先 九州女子大学 入試広報課
〒807-8585
北九州市八幡西区自由ヶ丘 1-8 九州共立大学内
(「簡易書留・速達」で郵送するか、直接持参のこと)
- ③返還時期 2026 年 4 月中旬(振込人名義「学校法人福原学園」)

入学試験に関するお問合せ先

九州女子大学 入試広報課

〒807-8586 北九州市八幡西区自由ヶ丘1－1

T E L : (093)693-3277

F A X : (093)603-9816

<https://www.kwuc.ac.jp>

Eメール : koho@kwuc.ac.jp